

2 「豊かな感性と生きる力を育むまち」 (2) 人生を楽しむための実践機会を充実します

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

新 栗駒山を愛した画家たちの作品展
118万円
(担当：社会教育課文化振興係)

文化芸術事業として、栗原出身の能島和明氏(日本画家)と菊地義彦氏(洋画家)の作品展を開催します。

ほんものの舞台芸術観賞事業
533万円
(担当：社会教育課文化振興係)

優れた文化芸術に触れる機会と、学校では味わうことのできない、本格的な舞台芸術の鑑賞機会を提供し、未来の文化の担い手である子どもたちの感性や創造性をはぐくむ事業を開催します。



小学5年から中学校3年芸術観賞会「歌舞伎にふれよう」

「目指せ! 日本一」スポーツ振興事業
200万円
各種スポーツの全国大会などへの出場選手(団体)に参加費助成を行います。

「やったね! 日本一」スポーツ振興事業
100万円
全国大会で日本一など優秀な成績を残した各種スポーツ出場選手(団体)を表彰します。
(担当：社会教育課スポーツ振興係)



第49回全国防具付空手道選手権大会参加者

親と子の自然ふれあい事業
11万円
(担当：社会教育課スポーツ振興係)

カヌー体験や親子共同による工作活動等を通じて栗原の自然を体験し家族のふれあいや結びつきを支援します。



親子カヌー・ボート体験

(3) 地域に根ざした文化の振興と歴史の継承を図ります

文化財保護事業
8,802万円
(担当：文化財保護課文化財係・埋蔵文化財係)

史跡山王困遺跡の整備、史跡伊治城跡公有化(土地買上)、仙台藩花山村寒湯番所跡地の保存整備を行います。

| | | |
|----|-------------|---------|
| 財源 | 国・県の負担額 | 6,096万円 |
| | 市の負担額 | 2,706万円 |
| | (うち市債[借入金]) | 1,200万円 |



仙台藩花山村寒湯番所跡

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」 (1) 子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

新 ブックスタート推進事業
72万円
(担当：栗原市立図書館)

3~4ヶ月児健診の際に、絵本を開く楽しい体験とメッセージを伝えて絵本を贈り、赤ちゃんと保護者が絵本を介して、心ふれ合うひとときを持つ、きっかけを作ります。



子どもたちへ贈られる絵本

児童虐待防止対策事業
377万円
(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

児童虐待をなくすため、地域協議会を開催し、関係機関の連携や相談等の対策を講じます。また、児童虐待防止に関する専門的な研修を実施し要保護家庭を支援するスタッフの資質の向上を図ります。

放課後児童クラブ等運営事業
6,508万円
(担当：社会教育課生涯学習係)

共働き家庭などの、おおむね10歳未満の児童を預かり、放課後に適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図るため、市内全地区で放課後児童クラブ等を実施します。

| | | |
|----|---------|---------|
| 財源 | 県の負担額 | 1,393万円 |
| | 利用者の負担額 | 1,606万円 |
| | 市の負担額 | 3,509万円 |

地域子育て支援センター運営事業
1,599万円
(担当：子育て支援課保育サービス係)

地域全体で子育てしやすい環境を推進するため、育児不安を抱える母親の相談や子育てサークル等の育成支援を行うセンターを市内10地区で行います。

財源 国の負担額 799万円



「親子クッキング」の様子

すこやか子育て支援金支給事業
2,500万円
(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

子育てを応援するため出生祝金、入学祝金を支給します。

| | | |
|-------|-------|------|
| ・出生祝金 | 第1・2子 | 2万円 |
| | 第3子 | 5万円 |
| | 第4子 | 10万円 |
| | 第5子以降 | 20万円 |
| ・入学祝金 | 第3子以降 | 10万円 |

財源 市の負担額 2,500万円
(うち市債[借入金] 2,500万円)

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

(1) 子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

拡 子ども医療費助成事業 9,026万円
(担当: 子育て支援課子ども・家庭福祉係)

子育て家庭における経済的軽減を図ることを目的に、これまで実施していた小学生・中学生の入院医療費の一部助成に加え、今年度からは、新たに通院に係る医療費の一部の助成も行います。

財源 市の負担額 9,026万円
(うち市債[借入金] 8,800万円)

一 一時保育事業 1,105万円
(担当: 子育て支援課保育サービス係)

保護者のパート就労や病気、冠婚葬祭、育児等に伴う心理的・肉体的負担の解消等のため、市内10か所の保育所において、一時的(緊急的)にお子さんを預かる事業を実施します。

財源 国の負担額 260万円
利用者の負担額 525万円
市の負担額 320万円

母 母子保健健康診査事業 6,356万円
(担当: 健康推進課保健指導係)

妊婦一般健康診査は今年度も引き続き14回の助成を行います。

3歳児健診での、むし歯0本をめざし、1歳6か月児から3歳児までに歯科健診とフッ素塗布を4回行います。

乳幼児健診は2か月児から3歳児までのお子さんの疾病の有無や、成長発達の確認、育児の相談を医師、歯科医師、保健師、栄養士、歯科衛生士、保育士、心理相談員が行います。

財源 国の負担額 1,432万円
市の負担額 4,924万円

特 特定不妊治療費助成事業 80万円
(担当: 子育て支援課子ども・家庭福祉係)

高額な治療費がかかる体外受精などの特定不妊治療を受けた夫婦の経済的負担を軽減するため、その費用の一部を助成します。



子育て支援センター 沢遊びの様子

新 子育て支援施設整備事業 1,600万円
(担当: 子育て支援課保育サービス係)

志波姫地区の保育所・子育て支援センター一等を集約した施設について、調査検討及び設計等を行います。



現在の志波姫保育所

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

(2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

新 消費生活相談事業 562万円
(担当: 産業戦略課商工振興係)

契約や電話勧誘販売など消費生活での困りごとに関して、専門知識と経験のある消費生活相談員を配置して相談に応じます。

財源 県の負担額 562万円

[相談窓口]

月曜日～金曜日 9時～16時まで
(祝日・年末年始除く)

専用電話 0228-22-1501

[相談場所]

築館農村環境改善センター 1階事務室
(市役所本庁舎隣、ふるさとセンター)

健 健康診査事業 1億9,735万円
(担当: 健康推進課健康推進係)

市民の健康保持や病気の早期発見のため、各種健康診査・がん検診等により健康管理に対する支援を行います。

また、女性特有のがん検診事業として、対象年齢の方に無料クーポン券を配布します。

財源 国の負担額 530万円
県の負担額 244万円
利用者の負担額 1,775万円
後期高齢者医療広域連合の負担額 1,291万円
市の負担額 1億5,895万円



総合検診の様子

拡 いのちを守る緊急総合対策事業 1億369万円
(担当: 社会福祉課社会福祉係
・健康推進課保健指導係)

平成19年度から自殺防止キャンペーンや多重債務専用の電話相談、弁護士相談、栗原市のぞみローンの資金融資などで自殺防止対策に取り組んでおり、問題解決に至るなど、自殺者数も年々減少してきています。今年度は、新たに小中学生等を対象とした金融講座などの普及啓発事業を実施します。



メンタルヘルス研修会の様子

財源 国の負担額 250万円
市の負担額 1億119万円

予 予防接種事業 1億4,185万円
(担当: 健康推進課健康推進係)

感染のおそれがある疾病の発生及び蔓延を予防するために予防接種事業を行います。

BCG、ポリオ、三種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風)、麻しん及び風しん混合、日本脳炎、高齢者インフルエンザ、水痘ワクチン、流行性耳下腺炎ワクチン、子宮頸がんワクチンの予防接種など

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

(2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

新地域活動支援センター・小規模作業所運営事業
2,203万円
(担当：社会福祉課障害福祉係)

障害者等に創作活動や生産活動の機会を提供するほか、社会との交流促進を図ります。

| | | |
|----|---------|---------|
| 財源 | 国・県の負担額 | 121万円 |
| | 市の負担額 | 2,082万円 |



生産活動などの機会を提供する小規模作業所

新訪問入浴サービス事業 228万円
(担当：社会福祉課障害福祉係)

自宅での入浴が困難な身体障害者に対し、訪問入浴サービスを行います。

| | | |
|----|---------|-------|
| 財源 | 国・県の負担額 | 171万円 |
| | 市の負担額 | 57万円 |

新相談支援事業 1,980万円
(担当：社会福祉課障害福祉係)

障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供を行います。

新自動車運転免許取得・改造助成 70万円

障害者が自動車運転免許を取得したり、自動車を改造する費用の一部を助成します。

| | | |
|----|---------|------|
| 財源 | 国・県の負担額 | 53万円 |
| | 市の負担額 | 17万円 |

新日常生活用具給付等事業 1,546万円
(担当：社会福祉課障害福祉係)

重度障害者等に対し、日常生活の便宜を図るため特殊寝台や紙おむつなど日常生活用具の給付、または貸与を行います。

| | | |
|----|---------|---------|
| 財源 | 国・県の負担額 | 1,159万円 |
| | 市の負担額 | 387万円 |

新移動支援事業 496万円
(担当：社会福祉課障害福祉係)

屋外での移動が困難な障害者に、外出する際の支援を行います。

| | | |
|----|---------|-------|
| 財源 | 国・県の負担額 | 252万円 |
| | 市の負担額 | 244万円 |

新コミュニケーション支援事業 77万円

意思疎通を図ることが困難な障害者に、手話通訳者等の派遣を行い意思疎通の支援を行います。

| | | |
|----|---------|------|
| 財源 | 国・県の負担額 | 57万円 |
| | 市の負担額 | 20万円 |

新日中一時支援事業 369万円
(担当：社会福祉課障害福祉係)

障害者に日中活動の場を提供し、家族の就労支援や介護の負担を軽減するための支援を行います。

| | | |
|----|---------|-------|
| 財源 | 国・県の負担額 | 276万円 |
| | 市の負担額 | 93万円 |

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

(3) 高齢者が生きがいを持ち 互いに支え合うまちを目指します

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

新高齢者福祉タクシー利用助成事業
390万円
(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

通院が困難な低所得の高齢者に対し、通院のためのタクシー利用の際の料金の一部を助成します。

新生きがい活動支援通所事業 2,953万円
(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

家に閉じこもりがちな高齢者に対し、通所によるサービス（ミニデイサービス）の提供を行います。

| | | |
|----|---------|---------|
| 財源 | 利用者の負担額 | 762万円 |
| | 市の負担額 | 2,191万円 |

新緊急通報体制等整備事業 318万円
(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

自宅でのひとり暮らし高齢者等に対し、家庭用緊急通報システムの貸し付けを行います。

| | | |
|----|---------|-------|
| 財源 | 利用者の負担額 | 105万円 |
| | 市の負担額 | 213万円 |



生きがい活動支援通所事業の様子

新「食」の自立支援事業 775万円
(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

自宅でのひとり暮らし高齢者等に対し、宅配による給食サービスを行います。

| | | |
|----|---------|-------|
| 財源 | 利用者の負担額 | 315万円 |
| | 市の負担額 | 460万円 |

新軽度生活援助事業 950万円

自宅でのひとり暮らし高齢者等に対し、ホームヘルパーを派遣し、軽易な日常生活上の援助を行います。(家事援助)

| | | |
|----|---------|-------|
| 財源 | 利用者の負担額 | 86万円 |
| | 市の負担額 | 864万円 |

新日常生活用具給付事業 30万円
(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

ひとり暮らし高齢者等に対し、電磁調理器等の日常生活用具を給付、または貸与を行います。

新高齢者日常生活支援業務利用助成事業
150万円
(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

ひとり暮らし高齢者等に対し、庭の清掃や除雪作業などの日常生活の支援に係る経費の一部を助成するため、日常生活支援業務助成券（シルバー人材センターが行う日常生活支援業務に限り使用できる）を交付します。(生活援助)